

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	29	学校名	王寺工業高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名 「地域で活かす王工力」

2. 活動内容

本校と王寺町との間に結ばれた「連携協力協定」に基づき、地域との連携・協力を行った。①王寺南小学校児童に向けた「夏休み工作教室」のサポート、②王寺中学校へ本校生徒による「プログラミング基礎講座」、③町危機管理室・交通安全団体・王寺中学校との協働による「飛び出し坊や」の作成他、「あいさつ＋1」運動、町CCC活動への参加、吹奏楽部による施設訪問演奏等その活動は多岐にわたる。

部活動生徒、生徒会役員、一般生徒など参加形態も様々で多くの生徒がいろんな場面で「地域で活かす王工力」を示している。

3. 成果と課題

生徒が地域に貢献できる場面が多様で、多くの生徒が参加できる機会が与えられている。そのため多くの生徒に「地域に貢献できている」という思いをもたすことができている。

その成果の反面、渉外窓口が分かれてしまい「学校全体での取組」にできていない活動もある。それぞれの活動が有機的な取組になるようにしたい。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

活動が多岐になっている。これまでの取組を大切にしながら地域への期待・要請に応えることと、学校側から地域への発信・要望することとの両立・整理を図りたい。

それぞれの取組が無理なく継続的に行うことができ、生徒にとって意味のある活動を進めていきたい。

